

事業概要シート

施策：環境保全の推進

《 》は、29年度の当初予算

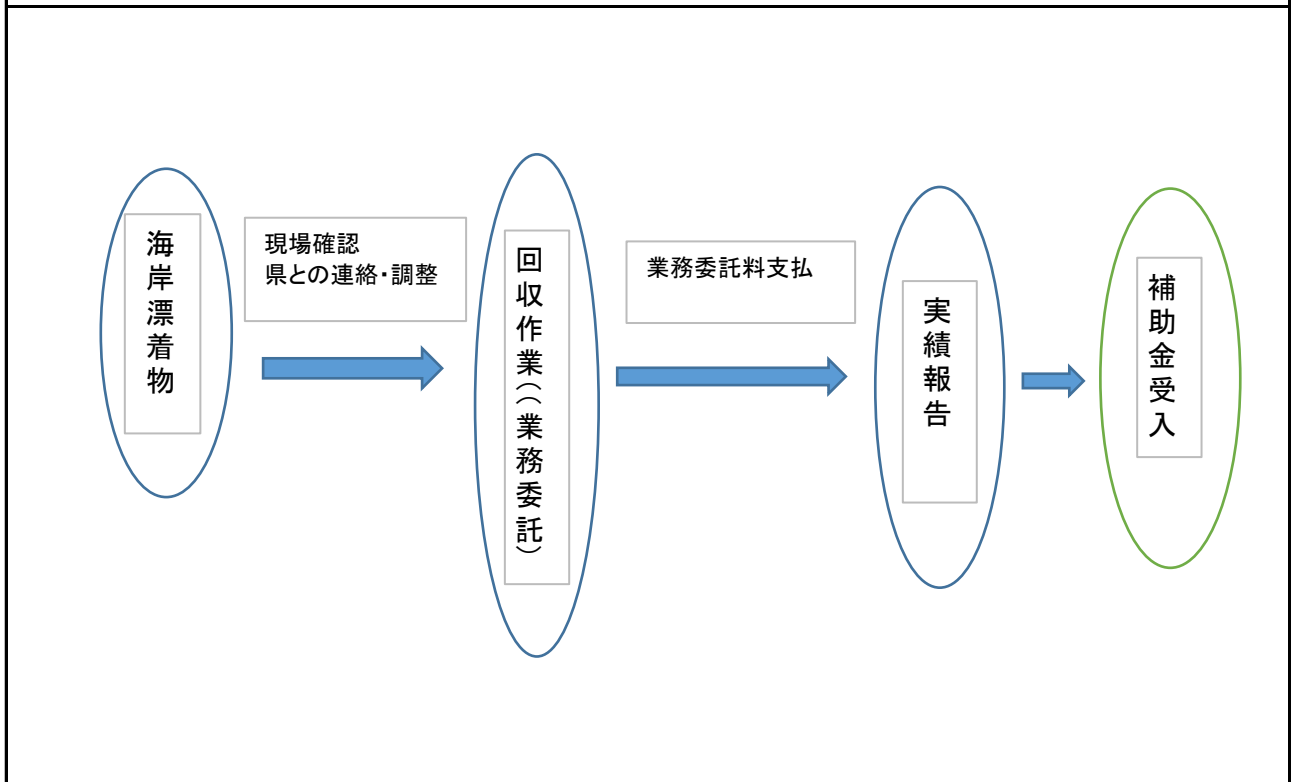
事業名： 大村湾海岸漂着物回収事業	現状維持	予算額	1,638 千円
			《 3,100 》
財源内訳		国庫支出金	千円
		県支出金	1,146 千円
		地方債	千円
		その他	千円
		一般財源	492 千円

【事業の目的・概要・対象】

【目的】大村湾の海岸漂着物を適正に処理し、海岸を良好な状態に保つ。

【概要】市が管理する一般海岸にゴミ等が漂着したとき、その量が多く放置しておくことと海岸の保全ができないと判断された場合、速やかに回収・処理を行う。

【対象】市民（漁業者及び近隣住民）



【背景】

大村湾の海岸漂着物について、漁港においては船の出入りに支障が出たり、漂着物を原因とする悪臭が問題となっていたため、本市の海岸線全体を漂流漂着ゴミ対策重点区域となるよう指定申請を行い、補助対象事業として実施するようになった。

担当課	市民環境部 環境保全課	問合せ先	0957-53-4111(内線143)
-----	-------------	------	---------------------

事業概要シート

【活動指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (目標)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
①	海岸漂着物の回収回数	回	/	2	2	2	2
②							

【成果指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (目標)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
①	海岸漂着物の回収量	トン	/	20	20	20	20
②							

【予算・決算】

年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31	合計
事業費			/	3,100	1,638	1,638	6,376
国庫支出金				0	0	0	0
県支出金				2,170	1,146	1,146	4,462
地方債				0	0	0	0
その他				0	0	0	0
一般財源				930	492	492	1,914
人件費				1,818	1,818	1,818	5,454
職員				0.25人	0.25人	0.25人	0.75人
時間外勤務				0h	0h	0h	0h
嘱託員				0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
フルコスト	0	0	0	4,918	3,456	3,456	11,830

妥当性 (市の関与)	法令上、海岸漂着物は海岸管理者（県、市）が回収を行わなければならない。
有効性 (施策貢献度)	海岸漂着物の回収については、できるだけ速やかに対応することが海岸の臭気への対策及び漁港の保全に寄与するため有効である。
効率性 (コスト)	長崎県海岸漂着物等地域対策推進事業補助金を活用して事業を行うことが、市の負担が少なくなりコスト削減につながる。

1次評価	担当者意見のとおり
2次評価	1次評価意見のとおり